

# 授業概要

分野	学科目	2年後期		90分講義 15回 (試験を含む)
専門分野	成人看護学方法論VI	30 時間	1 単位	
授業科目		講師		
内部環境機能調節障害の看護、緩和ケア、がん看護		認定看護師、専任教員(実務経験者)		
科目目標	1.内部環境機能調節障害のある対象を総合的に把握し、健康レベルに応じた看護を理解する。 2.緩和ケアの目的を理解し、看護の実際を学ぶ。 3.がんサバイバーシップの概念や治療の意思決定を支え、がんと共に生活する患者の理解と看護の実際を学ぶ。			
	回数	項目	内容	
科目内容	1	内部環境機能調節障害のある対象の看護	1.内部環境機能調節障害のある対象理解と看護の展開 1)慢性腎不全患者の状態アセスメントと看護の実際 (1)症状 (2)検査・治療・処置 (3)健康レベルに応じた看護(慢性期) 社会生活と透析療法の両立	
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			
	7			
	8			
	9			
	10	緩和ケア	2.緩和ケアの基本的考え方と症状緩和の看護の展開 1)緩和ケアに対する考え方と看護の実際 (1)トータルペインと対象理解 (2)緩和医療・緩和ケア (3)苦痛のアセスメント (4)疼痛コントロール (5)患者・家族の悲嘆ケア	
	11			
	12			
	13	がん看護	3.がん看護の基本的知識・対象理解と看護の実際 1)がん看護の考え方・サバイバーシップケア 2)治療に対する意思決定支援 3)がん治療を受ける患者を支援するための看護の実際	
	14			
	15	試験	試験およびまとめ	
<b>【授業形態】</b>				
講義、演習				
<b>【評価方法】</b>				
筆記試験、出席状況、演習				
<b>【テキスト】</b>				
系統看護学講座 成人看護学8 腎・泌尿器 医学書院 系統看護学講座 成人看護学6 内分泌 代謝 医学書院 病気がみえる③ 糖尿病・代謝・内分泌 メディックメディア 成人看護学総論 医学書院 終末期:成人看護学 緩和・ターミナル看護論 ヌーベルヒロカワ				